

畏
し

國母陛下の御仁慈

普通家庭の主婦が立働くのと御同様
蒸熱いお部屋の内でお忙しく御作業

此の感激を共に分たん

在聖市統後金婦人會では事變に際し在外日本婦人として祖国愛の發露から廣く在伯同胞婦人界に呼びかけ熱誠溢る、金運動をしてゐることは周知の如くであるが、既報の通り同會から先きに國母會本部宛廿五コントスを献金し、更に舉つて入會其の聲を傳へて大に協力して貢ひ度いと依

事變を御慮遊はさず申すも、恐れな

ほど申すも長い歎み

非常に御熱心に御心をこ

めさせられ遊はせん

ほどは御側近く御奉仕

申し上げるも餘り恐

れ多くて感泣するほどで

あるとの御事でありま

は、宮中は昔のまゝの御

建築であらせらます

で、お部屋も一つ一

トミで仕切られてあ

る宮中は昔のまゝの御

建築であらせらます

で、江戸のまゝの御

建築であらせらます

で、江戸のまゝの御

建築であらせらます

で、江戸のまゝの御

建築であらせらます

で、江戸のまゝの御

建築であらせらます

で、江戸のまゝの御

會社の重役部隊

司令も驚いたが番兵も驚いた

常務さんは言ひ兼ねて

井上一等兵は平氣の

平左で、ニコニ

島田少尉殿ですか

葉をあらためたが、當の島

田少尉殿も「當務さん」と

云ひかねて「井上か」と二

九名、ホトトウにインテリ

甲野政氏さんが一等兵、辯

護士の小村太郎君、東京

高課の成瀬警部どのが上等

兵、宮城縣某村の村長さん

某県々會議員さんだ

野(安)部隊程兵隊さん

重役の多い部隊はあるまい

本部平野清次等兵が南九

森下院の田中一郎

長が熊本物産合資會社長

佐々木政人少尉が九州鐵

株式會社の常務取締役、秋

山隊の井上品一等兵が某

軍曹が山陽の常務、山下雄吉

技術師長さん、其他住友

特務兵と云ふ組もある

ある日ある時馬上

にかかる巡査の一將被殺が馬

兵所に姿をあらしたして

持兵一人を射殺して慄々衛

兵所に姿をあらしたして

正して状況を報告「コラか

【東京發】一昨年十二月五

び

京 漢より神戸、京都

再建運動の陰謀者

（豫言の信すべき程度と不思議）

【東京發】一昨年十二月五

び

京 漢より神戸、京都

千三百人を檢舉

（其の二）

【東京發】一昨年十二月五

び

京 漢より神戸、京都

再建運動の陰謀者

（豫言の信すべき程度と不思議）

【東京發】一昨年十二月五

び

京 漢より神戸、京都

小説家江口喚初め

（豫言の信すべき程度と不思議）

【東京發】一昨年十二月五

び

京 漢より神戸、京都

豫言の信すべき程度と不思議

（豫言の信すべき程度と不思議）

【東京發】一昨年十二月五

